

## 計画に関する石狩市地域自立支援協議会からの意見

令和7年8月7日開催の石狩市地域自立支援協議会計画ワーキンググループにおいて、令和6年度の進行管理について報告した際に意見等があった項目は次のとおりとなります。

- 意見等総数5件

No.	意見等の概要	回答内容
1	資料1の「Ⅱ 安心して心豊かに暮らせるまち 施策の方向5」の項目②地域生活支援拠点等の整備について、検討会議の参加メンバーですか。	検討会議については、内部の検討の段階で、庁内関係部署や委託相談事業所の範囲となります。
2	資料1の「Ⅱ 安心して心豊かに暮らせるまち 施策の方向5」の項目②地域生活支援拠点等の整備について、現状で市は地域生活支援拠点等の整備についてどのようなイメージを持っていますか。  (市の回答を受けてのご意見)  拠点整備については、共通認識を持つことが大事だと思う。事業所と行政では考え方などいろいろあると思うが、共通認識をすり合わせていく作業を丁寧にした方がよい。  また、入所施設についてセーフティネットとしての役割についても検討が必要だと思う。	既存の体制の中ですすでにご対応いただいている状況もある中で、なにを持って拠点ができたと言えるのか、また、それを市内の事業所の皆さんとどのように共通認識をどのように持っていくのか、他分野との連携やコーディネーターの役割も含めてお互いの役割を認識していくかについて検討している。  動きのある近隣市の状況も確認予定である。

3	<p>資料1の「I 共生のまち 施策の方向1 障がいへの理解の促進」関連のご意見。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい理解について計画に沿って進んでいる状況もあるが、興味のある人だけではなく、一般市民の方、教育機関、小さな子どもなどにも働きかけをしていければよい。</li> <li>・事業所としても地域のつながりを重視し行事に参加をしたりしている。</li> <li>・スポーツ等を通じた機会があってもよいと思う。</li> <li>・子どもの頃の記憶は大事である。事業所としても小学校等とのつながりなどを通じた啓発を大事にしているし、市としても引き続きバックアップしてほしい。</li> </ul>	<p>小さい頃から自然に障がいのある方も一緒に暮らしているんだと思うことが大事。事業所からの発信で障がい理解を根付かせていただいていることに感謝したい。</p> <p>市も今後も機会を捉えて障がい理解について啓発活動等を進めていきたい。</p>
4	<p>資料1の「IV自分らしく生き生きと生活できるまち 施策の方向6 人材の育成・確保」関連のご意見。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業所でも苦慮している人材確保について、利用者は増えても職員の人材が切迫している。特に障がいがある程度重い方を対象としている事業所について職員確保に見通しが無い状況がある。市内の事業所だけではカバーできない現状もある。計画の中に人材確保は位置づけられていますか。</li> <li>・職員採用において、施設や事業所の立地、交通アクセスが課題となっている。最近の若い人は自家用車を持たない生活ス</li> </ul>	<p>「人材の育成・確保」は位置づけられていますが、現在の取り組みは記載されている内容までです。どのような手法が効果的なのか現場の方のご意見もお聞きできればと思う。</p> <p>他分野でも人材不足は課題となっており、喫緊の課題となっていると認識している。</p>

	<p>タイルの方も多いため、地下鉄沿線の事業所が選ばれ、公共交通機関がないと敬遠されてしまう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石狩市が札幌市から遠いと思われる。</li> <li>・バスの減便も影響している。厚田便もなくなるが、花川の最終バスも早くなり、飲み会やライブからも帰って来られなくなっている。</li> <li>・今、北広島市が注目されているが、石狩市も地域全体で魅力があるという感じにならないといけないと思う。</li> </ul>	
5	<p>資料1「Ⅳ 自分らしく生き生きと生活できるまち 施策の方向2 地域で生活するために必要なサービスの充実」の①短期入所の実績について、これだけの人数を市内で受け入れてくれているのでしょうか。将来的に人生設計として在宅で暮らすのか、グループホームで暮らすのか、どのように障がいのある人を支えていければいいのか、長く支えていける仕組みが必要。</p> <p>(委託相談事業所からの補足)</p> <p>市内の事業所だけで短期入所の希望者を受け入れることは困難な状況です。</p>	<p>短期入所については、利用者数は石狩市で支給決定した人数ですが、支給量は市内以外にも札幌市の事業所の利用も含まれています。</p>